

## 感染性胃腸炎チェックリスト（学校用）

施設名 \_\_\_\_\_

- 「調査時に不備のあった項目」については早急に対応してください。
- 今後、感染拡大防止のため、施設の全教職員がこのチェックリストで定期的にチェックを行い、「十分とは言えない項目」に該当があれば、早急に対応してください。
- このチェックリストは日誌等と一緒に保管してください。

施設教職員チェック実施日 令和 年 月 日 実施者:

施設教職員		チェック項目		
感染拡大の防止	<input type="checkbox"/>	事前準備	嘔吐物・排泄物処理用具を事前に準備しているか(使い捨て手袋・エプロン・マスク・消毒薬・ペーパータオル・ビニール袋等)	
	<input type="checkbox"/>		消毒薬は使用期限を確認し、希釈後は毎日交換しているか	
	<input type="checkbox"/>	手洗い	児童生徒 流水と石けんによる手洗いを30秒以上行っているか	
	<input type="checkbox"/>		教職員 流水と石けんによる手洗いを30秒以上行っているか	
	<input type="checkbox"/>	清掃後	掃除(特にトイレや素手での床掃除)後に十分な手洗いを行っているか	
	<input type="checkbox"/>	手洗い後	児童生徒 ペーパータオル又は個人タオルを使用し、共有はないか	
	<input type="checkbox"/>		教職員 ペーパータオル又は個人タオルを使用し、共有はないか	
	<input type="checkbox"/>	環境消毒	トイレの便座、ドアノブ、手すり、水道の蛇口等、児童生徒及び教職員が頻繁に触れる物・場所を1日に1回以上、0.02%次亜塩素酸ナトリウム希釈液で消毒しているか	
	<input type="checkbox"/>	感染拡大の防止	行事(特に食事に関連するもの)やレクリエーションについて縮小・延期を検討しているか	
	<input type="checkbox"/>		症状のある児童生徒は給食当番についていないか	
嘔吐物の処理	<input type="checkbox"/>	エリア分け	児童生徒の症状が出現した際には、帰宅まで別室で休ませているか	
	<input type="checkbox"/>		発症者・非発症者のトイレをエリア分けしているか(胃腸炎症状がなくなった後も、3週間ほどウイルスを排出している可能性がある)	
	<input type="checkbox"/>	処理	①他の児童生徒を別室等に移動し②換気③嘔吐した児童生徒への対応者と嘔吐物処理者を分け④使い捨て手袋・エプロン・マスクを装着のうえ対応しているか	
	<input type="checkbox"/>		嘔吐物を取り除いた後、周囲半径2m以上の床・壁・物品(布製品を含む)等を0.1%次亜塩素酸ナトリウム希釈液で消毒しているか	
下痢便の処理	<input type="checkbox"/>	処理後	嘔吐物処理後、手袋を外した後も手洗いを30秒以上実施しているか	
	<input type="checkbox"/>		嘔吐物が付着した衣類等は、ビニール袋にいれて口を閉じ、児童生徒が触れない場所に置いているか	
	<input type="checkbox"/>	処理	①換気②使い捨て手袋・エプロン・マスクを装着のうえ③処理後は0.1%次亜塩素酸ナトリウム希釈液で汚染場所及びその周囲を消毒しているか	
	<input type="checkbox"/>	処理後	下痢便処理後、手袋を外した後に手洗いを30秒以上実施しているか	
情報の共有	<input type="checkbox"/>	下痢便が付着した衣類等は、ビニール袋に入れて口を閉じ、児童生徒が触れない場所に置いているか		
	<input type="checkbox"/>	発生について教職員に周知し、有症状時はすみやかに受診すること及び施設内感染対策を共有しているか		
	<input type="checkbox"/>	発生について保護者に周知し、有症状時はすみやかに受診するよう保護者に伝えているか		
<input type="checkbox"/> 教職員で嘔吐物及び下痢便の処理手順を確認しているか				

その他



(令和6年10月1日作成)